

平成25年度第7回教育委員会定例会 会議録

- ◇ 開催年月日 平成25年10月22日(火) 16時15分開会
16時45分閉会

- ◇ 開催の場所 東昌校区公民館

◇ 出席委員

| | | | |
|-----|---------|----|---------|
| 委員長 | 窪 蘭 修 | 委員 | 津 曲 貞利 |
| 委員 | 高 島 まり子 | 委員 | 桃 木 野 聡 |
| 教育長 | 石 踊 政昭 | | |

◇ 説明のため出席した者の職氏名

| | | | |
|--------------|-----------|-------------|---------|
| 管理部長 | 秋 野 博 臣 | 教育部長 | 大 脇 友 治 |
| 管理部参事(図書館長) | 岩 切 尚 子 | 管理部参事(総務課長) | 福 田 健 勇 |
| 施設課長 | 岩 切 正 己 | 市民スポーツ課長 | 林 康 裕 |
| 文化課長 | 千 堂 和 弘 | 美術館副館長 | 山 西 健 夫 |
| 学務課長 | 藤 田 芳 昭 | 学校教育課長 | 白 濱 富 男 |
| 保健体育課長 | 向 井 雄 志 | 青少年課長 | 岩 戸 均 |
| 生涯学習課長 | 寺 蘭 裕 之 | 少年自然の家所長 | 藤 山 洋 一 |
| 中央学校給食センター所長 | 内 田 雄 二 郎 | | |

◇ 書記

| | | | |
|-------|---------|-------|---------|
| 総務課主幹 | 豊 廣 正 志 | 総務課主査 | 山 本 直 英 |
|-------|---------|-------|---------|

◇ 議事日程

1 開 会

2 会議成立の宣言

3 会議録署名者の指名

4 会議の公開等について

5 議 案

定第36号議案 代決処分の承認を求める件

〔鹿児島市教育委員会事務局等の職員の任免の件〕

定第37号議案 鹿児島市文化財審議会委員の委嘱の件

定第38号議案 鹿児島市立図書館協議会委員の委嘱の件

定第39号議案 鹿児島市社会教育委員の委嘱の件

定第40号議案 代決処分の承認を求める件

〔鹿児島市立少年自然の家運営協議会委員の解嘱について〕

定第41号議案 鹿児島市立少年自然の家運営協議会委員の委嘱の件

定第42号議案 平成25年度鹿児島市教育委員会活動の点検・評価の件

6 報告事項

(1) 市議会関係の審議結果等について

(2) 教育委員会関係の主な行事について

7 その他

8 閉 会

◇ 会議要旨

1 開会

委員長 ただいまから、平成25年度第7回教育委員会定例会を開会いたします。

2 会議成立の宣言

委員長 本日は全員出席しており、定足数に達しておりますので、会議は成立しております。

3 会議録署名者の指名

委員長 本日の議事日程は、お手元に配付されているとおりです。本日の会議録署名委員として、私、窪蘭と高島委員を指名します。

委員 はい。

4 会議の公開等について

委員長 次に会議の非公開についてですが、本日の議案7件のうち、定第36号議案から定第41号議案までは人事・人選に関する案件でありますので、非公開で傍聴を禁止する取扱いとしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(異議なしの声)

委員長 ご異議もないので、そのように取り扱います。

5 議案

定第36号議案 代決処分の承認を求める件

〔鹿児島市教育委員会事務局等の職員の任免の件〕

承認

【本議案は非公開】

~~~~~

定第37号議案 鹿児島市文化財審議会委員の委嘱の件

**原案可決**

【本議案は非公開】

~~~~~

定第38号議案 鹿児島市立図書館協議会委員の委嘱の件

原案可決

【本議案は非公開】

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～
定第 39 号議案 鹿児島市社会教育委員の委嘱の件

原案可決

【 本 議 案 は 非 公 開 】

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～
定第 40 号議案 代決処分の承認を求める件

〔鹿児島市立少年自然の家運営協議会委員の解嘱について〕

承認

定第 41 号議案 鹿児島市立少年自然の家運営協議会委員の委嘱の件

原案可決

【 本 議 案 は 非 公 開 】

～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～ ～
定第 42 号議案 平成 25 年度鹿児島市教育委員会活動の点検・評価の件

原案可決

委員長 次に、定第 42 号議案について、総務課長、説明をお願いします。

総務課長 定第 42 号議案についてご説明いたします。議案つづりの 16 ページをご覧ください。併せて、こちらの冊子の教育委員会活動の点検・評価報告書もご覧いただきたいと思っております。それでは、定第 42 号議案、平成 25 年度鹿児島市教育委員会活動の点検・評価の件につきましてご説明申し上げます。この件は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 27 条第 1 項の規定に基づき、教育委員会の活動状況につきまして点検及び評価を行い、その報告書を別紙のとおり作成するとともに、これを市議会に提出し、公表しようとするものでございます。参照として法律の関係条文を掲載してございます。それでは、別冊の定第 42 号議案関係資料をご覧ください。これが報告書の案でございます。1 ページをご覧ください。1 の制度の趣旨につきましては、前段に本市教育が目指すべき姿に基づき、各種施策を総合的に推進していることを述べまして、後段におきまして点検・評価の法的根拠を記載しております。2 の点検・評価の対象では、今年度は、一昨年度の点検・評価対象施策に関連する事務事業を中心に、67 の事業について実施したことを記載しております。右の 2 ページになりますが、3 の方には、実施フロー、今年度の流れを示しております。まず、所管課が一次評価を行いまして、次に、教育行政評価会議が 16 事業について

外部評価を実施しております。また、残りの事業は教育委員会事務局で内部評価を行い、最後に、教育委員の皆様にご評価をしていただきました。4の教育行政評価会議は、その設置理由と委員の名簿を記載しております。ページをめくっていただきまして、3ページからが評価結果でございます。3ページ、4ページに、67の事業の評価結果を一覧にしております。評価区分の意味については、4ページ下の方に評価区分として示しております。右端の最終評価が、教育委員の皆様にご協議いただきました最終的な評価結果でございます。67事業中、A評価が60事業、B評価が7事業でございます。なお、右から2列目の二次評価で白黒反転している部分は、教育行政評価会議による外部評価の結果でございます。5ページをお開きください。教育委員会による最終評価として、9月26日及び10月8日に協議していただきましたご意見を、まとめたものでございます。この部分につきましては、事前にご確認いただきましたもので、このようにまとめさせていただきました。事前にご確認いただきましたが、このようなかたちで良いか、最終的にご確認いただければと思います。7ページをお開きください。ここから24ページまでが、教育行政評価会議による外部評価の詳細になります。16の事業を選定し、評価していただきましたが、その多くに共通する意見を、アからエに記載してございます。8ページがその一覧でございますが、9ページからは個別の外部評価シートになっております。また、25ページからは個別の事務事業評価シートの概要になります。内部評価をしました51事業の評価理由は、こちらでご確認いただけます。ページが大分飛びますが、49ページをご覧いただきたいと思います。ここからは参考資料となっておりますが、教育委員会の活動状況と、次の51ページからは、市教育振興基本計画に数値目標を掲げておりますが、その達成状況を記載してございます。最後の55ページ、56ページが実施要綱と評価会議の設置要領でございます。以上が、報告書の内容についての説明でございます。今後のスケジュールといたしましては、本日議決をいただきましたら報告書の最終確認、調整、印刷にかかります。その上で11月以降に市議会に提出するとともに、本市ホームページに掲載いたしまして、公表する予定でございます。説明は以上でございます。よろしくご審議のうえ、決定くださいますようお願い申し上げます。

委員長 この件については、何回か委員の間でディスカッションしたわけですが、特に、3、4ページの中で表記されてありますように、海水浴場事業とか椋鳩十児童文学賞の実施、鹿児島市結婚相談所など相当議論し、このように委員の中で決定しましたが、何かご意見等ございませんか。

委員 4ページの67、鹿児島市結婚相談所が、一次がB、二次がF、Fは廃止ですが、最終がBになっています。

委員 変わった理由を議会にも明確に説明しないといけないですよ。結婚相談所で婚約までいった人が結構いたということでした。

委員 この案件は、差し戻したわけではなくて、Fというのは、やめたほうがよいというもので、その理由は、プライバシーの問題などでありましたが、私たち

の意見としては、少子高齢化の時代に、このようなものを行政が支援することも必要だろうということで戻したわけですが、それは、必ずしも教育委員会に戻したわけではないのですよね。もっと的確な部署でやるべきだということで、Bの戻し方というのも差し戻しではなくて、もっとひねったかたちで戻っているというところは、非常に重要なことだと思います。市に投げかけたということだと思うのですね。

管理部長 冊子の6ページをご覧いただきたいと思います。教育委員による最終評価が、総評と個別事業による提言といたしまして、まとまっております。この6ページのキのところに結婚相談所について詳しく記載がされております。今、委員がおっしゃった内容については、最後の3行のところに、まとめているところでございます。よろしくお願いします。

委員長 他にございませんか。
(なしの声あり)

委員長 ご異議も無いようですので、定第42号議案については原案どおり決定することといたします。

6 報告事項

- (1) 市議会関係の審議結果等について
- (2) 教育委員会関係の主な行事について

委員長 次に、報告事項(1)及び(2)について、管理部長、説明をお願いします。

管理部長 議案つづりの17ページをご覧ください。報告事項(1)の市議会関係の審議結果等について、ご説明いたします。平成25年第3回市議会定例会が、9月4日から30日までの27日間開催されまして、9月30日の本会議におきまして、意見書案第10号といたしまして、教育予算の拡充に関する意見書提出の件につきまして、原案どおり可決され、国に意見書を提出することになったところでございます。これは、市議会の方から意見書として出すものでございます。また、9月3日にこの教育委員会定例会でご報告いたしました、吉田公民館の改修工事に伴う休館につきまして、9月20日の環境文教委員会で報告したところでございます。以上が市議会関係の報告でございます。

続きまして、報告事項(2)の教育委員会関係の主な行事についてご説明いたします。まず、明治維新150年カウントダウン事業でございますが、お手元に2枚ちらしをお配りしており、まず、薩英戦争と書かれておりますちらしでございます。左側にシンポジウムと書いてございますが、来る10月26日、土曜日に中央公民館におきまして、午後1時30分から開催され、こちらの先生をお招きして基調講演並びにパネルディスカッションを開催する予定でございます。また、右側の方になりますが、10月25・26日の両日、薩英戦争探訪バスツアー、こちらは薩英戦争の砲台跡などを巡るバスツアーでございます。また、その下、10月27日には、薩英戦争探訪クルージングとしまして、英国艦隊の航路を巡るフェリークルージングを予定しております。次の、薩英文

化祭というちらしがございますが、こちらの方は、中央公園におきまして、10月26日、土曜日、午前10時からになります。薩英文化祭と題しまして、オープニングセレモニー、特別講演、そして、当日は大阪からイギリスの総領事もいらっしゃる予定でございます。薩英戦争を機に交流を深めた薩摩とイギリスの歴史、そして、イギリスの紹介といったことで、市民の皆様には150年を振り返っていただくというイベントを企画しているところでございます。以上がカウントダウン事業でございます。議案つづりの17ページに返りまして、文化の日の無料開放でございますが、11月3日、文化の日でございますが、そちらに記載の施設で無料の観覧をしていただくことになっております。次に、一番下でございますが、コスモス祭り in 喜入前之浜町 ふるさとの祭りと音楽を、11月4日、振替休日になります。前之浜小学校近くの貝底川中流一帯で開催する予定でございます。開けていただきまして、18ページをご覧ください。第42回の鹿児島市ふるさと芸能祭を、11月17日、日曜日でございますが、市の都市農業センター、犬迫町でございますが、こちらの方で市の農林水産秋まつりと同時開催のかたちで開催される予定でございます。以上でございます。

委員長 ただ今の報告について、何かございませんか。

委員 この都市農業センターであるものは、どのような内容ですか。

文化課長 毎年、農林水産祭りということで、地元の物産等を販売いたします。その時にステージができますので、郷土芸能とかを発表するというので、教育委員会と経済局と一緒にやっていますのでございます。

委員長 他にございませんか。

(なしの声あり)

委員長 無いようですので、この件につきましては報告を受けたこととします。

7 その他

委員長 それでは事務局の方からどうぞ。

事務局 次回の定例会についてご連絡いたします。次回は、11月20日水曜日、15時30分から、場所は教育委員会室で行いますので、よろしく申し上げます。以上です。

委員長 他にございませんか。

(なしの声あり)

8 閉会

委員長 それでは、以上をもちまして本日の定例会を終了します。

【以上】

